



2020年8月6日

各 位

会社名 栗田工業株式会社

代表者 代表取締役社長 門田 道也

(コード番号 6370、東証第一部)

問合せ先 経営管理本部 広報・CSR部長 新井 孝輔

(TEL 03-6743-5007)

(訂正) 「2021年3月期第1四半期決算説明会」資料の一部訂正について

当社が本日付で公表いたしました「2021年3月期第1四半期決算説明会」資料の記載内容に一部訂正すべき事項がございましたので、下記の通り訂正いたします。

#### 記

##### 1. 訂正理由

資料の一部に不備があり、訂正するものです。

##### 2. 訂正箇所

次ページ以降に記載の通りです。

なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

以上

(訂正前)

# サービス事業売上高内訳



(単位：億円)	2019/6期	2020/6期	前年同期比	上期見通し
<u>処 理 薬 品 事 業</u>	280	245	△ 35	515
<u>処 理 装 置 事 業</u>	247	290	+ 43	534
超純水供給事業	69	76	+ 7	153
精密洗浄	16	47	+ 30	85
土壌浄化	18	14	△ 4	34
国内メンテナンス	119	120	+ 1	219
<u>海 外 メンテナンス</u>	19	29	+ 10	32
その他	6	5	△ 0	11
合計	527	536	+ 8	1,049

- 水処理薬品事業の売上高は新型コロナウイルスの影響により減少。
- 超純水供給事業と海外メンテナンスが増加。
- ペンタゴン社の新規連結により精密洗浄が増加。

(訂正後)

# サービス事業売上高内訳



(単位：億円)	2019/6期	2020/6期	前年同期比	上期見通し
<u>水処理薬品事業</u>	280	245	△ 35	515
<u>水処理装置事業</u>	247	290	+ 43	534
超純水供給事業	69	76	+ 7	153
精密洗浄	16	47	+ 30	85
土壌浄化	18	14	△ 4	34
国内メンテナンス	119	120	+ 1	219
<u>海外メンテナンス</u>	19	29	+ 10	32
その他	6	5	△ 0	11
合計	527	536	+ 8	1,049

- 水処理薬品事業の売上高は新型コロナウイルスの影響により減少。
- 超純水供給事業と海外メンテナンスが増加。
- ペンタゴン社の新規連結により精密洗浄が増加。

(訂正前)

# 設備投資・減価償却費・研究開発費



(単位：億円)	2019/6期	2020/6期	2021/3期 (見通し)
<b>設備 額 ( 額 )</b>	<b>98</b>	<b>27</b>	<b>228</b>
超純水供給事業	67	5	79
<u>記 以外</u>	32	22	148
<b>減価償却費 ( 額 )</b>	<b>33</b>	<b>44</b>	<b>173</b>
水処理薬品事業	9	10	40
水処理装置事業	24	34	133
<b>_____</b>	<b>13</b>	<b>11</b>	<b>52</b>
水処理薬品事業	5	4	24
水処理装置事業	8	7	29

- 有形固定資産投資は、前年同期に比べ大幅減なるも計画に沿った進捗。
- 有形固定資産の減価償却費は期初想定どおりの推移。

(訂正後)

# 設備投資・減価償却費・研究開発費



(単位：億円)	2019/6期	2020/6期	2021/3期 (見通し)
<b>設備投資額（有形）</b>	<b>98</b>	<b>27</b>	<b>228</b>
超純水供給事業	67	5	79
上記以外	32	22	148
<b>減価償却費（有形）</b>	<b>33</b>	<b>44</b>	<b>173</b>
水処理薬品事業	9	10	40
水処理装置事業	24	34	133
<b>研究開発費</b>	<b>13</b>	<b>11</b>	<b>52</b>
水処理薬品事業	5	4	24
水処理装置事業	8	7	29

- 有形固定資産投資は、前年同期に比べ大幅減なるも計画に沿った進捗。
- 有形固定資産の減価償却費は期初想定どおりの推移。